

CipherTrace Armada™

暗号通貨KYC-AMLプログラム・ブラインド・スポットに対する可視性を得ることにより、見当がつかない中で作業をする必要はもうありません



KYC-AMLプログラムを強化する暗号通貨インテリジェンス

金融サービス機関 (FSO) は、これまで以上に、暗号関係のリスクへの暴露や、顧客の取引における暗号通貨の広範な存在を認識する必要があります。

暗号通貨関連リスクを最適に管理するために、金融サービス機関 (FSO) は、KYCおよびAMLコントロールが仮想資産の世界に拡張されるようにすることで、顧客活動と関係を完全に可視化する必要があります。

- 顧客は、暗号通貨の変換によって、自らの銀行口座に資金提供をしていますか？
- 顧客は、銀行資金を移転して暗号通貨を購入していますか？

- グローバル規制当局および法執行機関は国境を越えた暗号取引をターゲットとしていますが、これは、金融サービス機関 (FSO) が歴史的に、見つけたことも、探したこともないほどの規模です。
- 2020年1月、仮想資産サービスプロバイダー (VASP) の顧客に対するBSA/AMLコンプライアンスに関連するコントロール不足のため、OCCは銀行に対して最初の執行措置を講じました。

CipherTrace Armada™はこれらのリスクの高い盲点に重要な可視性を提供し、KYCプロセスが仮想資産サービスプロバイダー (VASP) を導入する前に検出して特定し、システム内にすでに存在するものを明らかにします。このソリューションはさらに、VASPとのトランザクションに関する補足的な情報を提供し、クリプト関連のBSA/AMLリスクを特定および定量化します。

20億ドル

一般的に、米国のトップ10銀行が扱う暗号化に関連する支払いは、**20億ドル**です

始める準備はできていますか？ お問い合わせはこちらから。

顧客の口座に流れる資金は、通常、それらの資金が暗号通貨に関連するものであるかを明確化する情報を十分に持ち合わせていません。残念ながら、先方に暗号通貨ウォレットが存在しているのを知るのには簡単ではありません。また、支払いネットワークは、先方にVASPがあるかどうかを知るために十分な情報を提供していません。不正行為を行う者は、信頼性の低いVASPと協力する傾向があります。また、多くのVASPは法的登録なしに運営されており、必要なKYC-AMLコントロールを導入していません。

高度な暗号通貨インテリジェンスとブロックチェーン分析により、規制当局および法執行機関は世界中でCipherTraceを用い、自らの司法管轄権下の仮想資産におけるコンプライアンスを監視し、調査において不正な暗号化を追跡することができます。Armadaのインテリジェンスにより、顧客デューデリジェンスおよび取引監視システムは仮想通貨により精通するようになり、業務面、法務面、評判面、および取引先のリスクを軽減するのに役立ちます。

VASP リスクフィード

顧客および取引先を強化するデータ：

- 潜在的にリスクの高いVASPとして顧客を認識する
- 利益を享受するオーナーに対してVASPにおけるコントローラーを特定する
- VASPの実際の顧客オンボーディングプロセスおよび実施におけるKYCリスクスコアを提供する
- 銀行とVASP間の高リスクの支払いのデューデリジェンス強化を有効にする

MSB フィード

顧客および取引先を強化するデータ：

- 未登録のマネーサービスビジネス (MSB) として運営されている未開示の顧客および小規模企業を認識する
- 暗号通貨を取り扱う未登録のMSBに関連付けられている取引先を特定する

VASPリスク監視およびレポート

VASPのビジネス相手に関する情報：

- VASPアクティビティ - トップ10の送信および受信エンティティ
- すべてのVASPに対するKYCリスクプロファイル - KYCおよびAMLプログラムを説明する現在のデータ、および既知の不正暗号攻撃者との関係
- VASPのリスクスナップショットの特定の期間 (最後の四半期、前年度、前年度、またはすべての期間) における比較。

暗号脅威 アドバイザリ

暗号通貨ニュースで実行可能なインテリジェンスを受信

- 台頭する暗号通貨関連の犯罪、暗号通貨関連のマルウェアやランサムウェアによる金融機関に対する脅威
- 銀行顧客と取引をしている可能性があるハッキングされたVASP
- グローバル暗号化の変更に関する更新情報
- 他の金融機関における最近の制裁および罰則

始める準備はできていますか？ お問い合わせはこちらから。